

パーソル パ・リーグTV公式YouTubeチャンネル

開設10周年記念特別番組を公開！

パシフィックリーグマーケティング株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役CEO：新井 仁）が運営するパーソル パ・リーグTV公式YouTubeチャンネルは、2024年にチャンネル開設10周年を迎えたことを記念し、特別番組を2本公開することをご案内いたします。なお今回公開する特別番組2本は、パシフィック・リーグと同じ1940年代に誕生し今も愛され続けているサントリーウイスキー「トリス」ブランドとの特別タイアップとして配信いたします。

1本目の特別番組「パーソル パ・リーグTV 10周年記念祝賀会」では、パーソル パ・リーグTV公式YouTubeチャンネルの約2万本にもおよぶ動画の中から10年間を振り返り、プロ野球OBが独自の着眼点で選出した特別賞と、トリスハイボールと同じく親しみのある、愛されている選手に送るトリス賞を発表し、10周年を大いに祝う祝賀会としてお届けいたします。

2本目の「パーソル パ・リーグTV 名場面シアター」では、誰もいない映画館を舞台に井口 資仁さんにご登場いただき、井口さんの引退試合の伝説の「9回起死回生同点弾」についてトリスハイボールを片手に語っていただきます。



パーソル パ・リーグTV公式YouTubeチャンネル開設10周年記念！特別番組概要

▼「パーソル パ・リーグTV公式YouTubeチャンネル10周年記念祝賀会」

- ・配信日時：2024年8月26日(月)20:00～予定
- ・公開：[パーソル パ・リーグTV公式YouTubeチャンネル](#)
- ・出演：里崎 智也さん、五十嵐 亮太さん、糸井 嘉男さん、近藤 祐司さん
- ・番組内容：

2024年で10周年を迎えた「パーソルパ・リーグTV」公式YouTubeチャンネル！約2万本にも及ぶ豊富な動画の中から、10年間を振り返り、OBが独自の着眼点で選出した特別賞を発表！加えて「トリス賞（親しみのある、愛されている選手に送る賞）」も発表！10周年を大いに祝う。



▼「パーソル パ・リーグTV 名場面シアター」

- ・配信日時：2024年9月2日(月)20:00～予定
- ・公開：[パーソル パ・リーグTV公式YouTubeチャンネル](#)
- ・出演：井口 資仁さん
- ・番組内容：

舞台は誰もいない映画館、一人のゲストOBが席に着く。

話題となった名シーン、名勝負の裏側に着目。

今回は井口 資仁 伝説の引退試合「9回起死回生同点弾」にフォーカス。そのシーンの当事者が、映像を見ながら赤裸々に振り返る。



パシフィックリーグマーケティングが運営するYouTubeチャンネル。試合のダイジェストや好プレー珍プレーを独自の切り口でまとめた動画を公開し、多くのプロ野球ファンの方にお楽しみいただいています。2014年開設。チャンネル登録者数139万人（2024年8月25日時点）

トリスブランド

サントリーウイスキー「トリス」は戦後間もない1946年に誕生しました。それまで日本では縁遠い存在であったウイスキーを身近なお酒として定着させ、今もなお多くのお客様に気軽に楽しめるウイスキーとしてご愛飲いただいているロングセラーブランドです。「トリスクラシック」「トリスハイボール缶」共に大好評いただき、昨年の「トリス」ブランドの販売数量※は対前年113%と好調に推移し、過去最高の出荷数量となりました。

※瓶・缶・ペット計。缶・ペットは瓶に含まれるアルコール量を標準単位として換算。

「トリスハイボール缶」について

中味は、自然なレモンの香味でウイスキーらしさが引き立ち、食事に合う味わいとなっております。パッケージは、商品の味わいをイメージいただけるよう、白を基調に、タンブラーに入ったハイボールのイラストが際立つデザインになっています。

「トリスハイボール缶〈美味しい濃いめ〉」について

中味は、レモンの風味を抑えることで、まろやかなウイスキーの余韻をより愉しんでいただける味わいとなっております。パッケージは黒の色合いを基調に、昔から愛されているブランドであることを感じていただけるよう、「classic」の文字を入れています。



< 報道関係者様からのお問い合わせ > **パシフィックリーグマーケティング株式会社**

✉ pr@plm-baseball.co.jp



パシフィックリーグマーケティング株式会社。パ・リーグ6球団の共同出資会社として2007年に設立。「6球団でまとまったらよいこと」「1球団ではできないこと」を考え方の軸として、ビジョンに「プロ野球界、スポーツ界の発展を通して、日本の社会全体を明るく元気にしていくこと」、ミッションに「プロ野球の新しいファンを増やすこと」を掲げ、社会におけるスポーツの新たな価値を提供できるよう、時代の環境変化に適應しながら、ビジョン・ミッションの実現のため事業を推進しています。